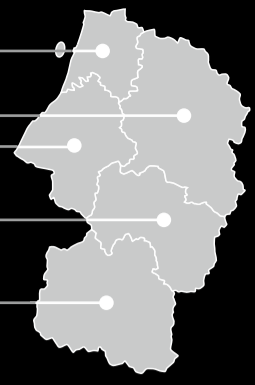


# 霞城



隊区担当中隊



- 第2中隊
- 第1中隊
- 重迫撃砲中隊
- 第3中隊
- 第4中隊

第20普通科連隊広報紙 発行所/山形県防衛協会

第20普通科連隊ホームページアドレス  
[https://www.mod.go.jp/gsdf/neae/6d/unit\\_hp/20i\\_hp/index.html](https://www.mod.go.jp/gsdf/neae/6d/unit_hp/20i_hp/index.html)

第20普通科連隊 検索

# KAJYŌ



ホームページは  
こちらから!



No.721

## 「令和4年度 秋季演習場統一整備」に参加



### 「令和4年度幹部候補生学校 普通科部隊実習」を実施

## Contents

2ページ

- 「令和4年度秋季演習場統一整備」に参加
- 予備自衛官としての技能向上を図る  
「令和4年度第2回予備自衛官招集訓練」を実施
- 13名が自衛隊を体験  
「総合的な学習の時間における職場体験」に協力

3ページ

- 「令和4年度幹部候補生学校普通科部隊実習」を実施
- 厳粛かつしめやかに  
「令和4年度山形県自衛隊殉職隊員追悼式」に参加
- 「令和4年度山形県高等学校総合体育大会駅伝競走大会」に協力

4ページ

- 山形の秋空へ  
「令和4年度航空機体験搭乗」を実施
- Lady Go! プロジェクト  
「令和4年度第1回女性活躍推進委員会」を実施
- 「PCO 広報展」に協力
- 隊員紹介コーナー
- 定年退官者紹介
- 各種表彰
- 12月行事予定

2022

November

# 11



# 「令和4年度秋季演習場統一整備」に参加



弾着地(防火帯)の草刈り

10月24日(月)から31日(月)までの間、王城寺原演習場において、第2施設団が担任する「令和4年度秋季演習場統一整備」に連隊整備隊長(連隊長 荒木一佐)以下350名が参加し、演習場の機能維持・向上のための整備を行った。21日(金)には駐屯地において連隊編成完結式を行い、連隊整備隊長は「凡事徹底」「安全管理」「健康管理」の3点を要望し、「作業工程管理を適切に実施し、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りつつ、安全管理を徹底し、1件の事故もなく任務を達成せよ」と述べた。

24日から連隊の担任区分であるD-2弾着地の整備(担当 第1、第3、第4及び重迫撃砲中隊)、各射場等の整備(担当 本部管理中隊、既設道路整備担当 第1、第2、第3、第4及び重迫撃砲中隊)、訓練地域の伐開(担当 第2中隊)を実施した。

整備実施間、天候にも恵まれ、隊員たちは相互に声を掛け合いながら連携を取り効率的に作業を進めたほか、安全管理に留意しつつ、計画より1日早い29日(土)に担任区

分の整備を概成させた。31日には担任官(第2施設団長)の点検を受け、1件の事故もなく任務を遂行することができた。

本演習場整備における優秀隊員として、第1中隊 海藤 3曹及び重迫撃砲中隊 渡部 3曹が第2施設団長から表彰を受けた。

## 【優秀隊員紹介】



第1中隊 海藤 寛和 3曹



重迫撃砲中隊 渡部 秀俊 3曹



樹木の伐開作業



刈り終えた草を集積

## 「総合的な学習の時間における職場体験」に協力 13名が自衛隊を体験



ロープワーク

10月26日(水)、神町駐屯地において自衛隊山形地方協力本部が実施する「総合的な学習の時間における職場体験」に協力した。

当日は、天童高校12名、村山支援学校1名の計13名が参加し、広報室の2名が担当しロープワークの課題を実施した。また、第2科の協力を得て災害用ドローン展示飛行を実施した。

参加した生徒たちは、当初緊張した様子だったが、徐々に隊員と打ち解け、積極的に質問するなどコミュニケーションを図りながら、楽しく自衛隊の訓練を体験した。また、災害用ドローン展示飛行では縦横無尽に飛行するドローンを見学し、自衛隊の情報収集能力等について学んでいた。



災害用ドローンについて理解を深めた



訓練開始式

予備自衛官としての技能向上を図る「令和4年度第2回予備自衛官招集訓練」を実施

10月21日(金)から25日(火)までの間、神町駐屯地において「令和4年度第2回予備自衛官招集訓練」を実施した。

21日に実施された訓練開始式において、連隊長(荒木一佐)は「任務を意識し、各種訓練に真剣に取り組んでもらいたい」「融和団結」「健康管理」の3点を要望し「本訓練の目的を十分に達成することを期待する」と訓示を述べた。

本訓練は第2中隊(中隊長 天間1尉)が担任し、基本教練、射撃訓練、特殊武器防護、野外衛生、職務訓練及び野外勤務の各種訓練を実施した。特に、射撃訓練では射撃姿勢等の着眼について積極的に質問する姿が見受けられたほか、熱心に反復演習を行い確実に練度を向上させていた。

25日には訓練終了式が行われ、連隊長は「予備自衛官として実際に招集され、与えられた任務を完遂するためには何をすべきか意識し、物心両面の準備を継続してほしい」と述べた。



射撃訓練



# 「令和4年度幹部候補生学校 普通科部隊実習」を実施



障害構成する隊員を指揮



連隊長訓話



観光地を堪能



障害構成を実施

10月3日(月)から18日(火)までの間、神町駐屯地において「令和4年度幹部候補生学校普通科部隊実習」を実施し、第3中隊(中隊長丸山3佐)が担任した。

実習には、一般幹部候補生(B・U)の男性9名、女性2名、計11名が参加し、精神教育、中隊の各種管理機能研修、戦術教育、訓練準備の指揮や実員指揮訓練(防衛準備・防衛御園)及び訓練後の部隊整備指揮の実習を行った。そのほか、観光引率外出として山形の各観光地に足を運び、現地の景色や食事を楽しみつつ、山形の歴史や風土についても理解を深めていた。

候補生たちは、実習において部隊指揮の基盤を形成するとともに幹部としての地位と責任を自覚し、今後の資とした。



力走をサポート

## 「令和4年度山形県高等学校 総合体育大会駅伝競走 大会」に協力



認識を統一



アンテナを構成し通信をサポート

10月22日(土)、長井市で開催された「令和4年度山形県高等学校総合体育大会駅伝競走大会」に協力隊長(本部管理中隊 齋藤2尉)以下21名、車両10両をもって協力した。

大会は、長井市陸上競技場付設「ながい黒獅子ハーフマラソンコース(21・0975km)」で開催され、男子はコース2周(42・195km)7区間、女子は、コース1周(21・0975km)5区間で行われ、長井市陸上競技場を発着点に、各チームの選手たちが力走した。

協力隊は、安全な車両操縦、確実な無線通信を駆使して、大会役員の輸送及び通信連絡に協力し、大会の円滑な運営に寄与した。



事前訓練において連隊長が指導

厳粛かつ  
しめやかに

## 「令和4年度山形県自衛隊 殉職隊員追悼式」に参加

10月22日(土)、駐屯地体育館において「令和4年度山形県自衛隊殉職隊員追悼式」が第6師団長(鬼頭陸将)執行のもと、厳粛かつしめやかに執り行われた。

神町駐屯地では、警察予備隊以来の山形県出身の陸上、海上、航空自衛隊殉職隊員25柱の御霊を追悼するため、昭和48年に自衛隊創立23周年記念事業として開始され、以後毎年継続して追悼式を実施している。

連隊からは連隊長(荒木1佐)以下7名が参列した。また、儀仗よう隊(隊長 本部管理中隊 赤峰2尉)による、鎮魂の「弔銃」が秋空の神町駐屯地に響き渡った。



「弔銃」



# 「令和4年度航空機体験乗」を実施



絶好のフライト日和

10月15日(土)神町駐屯地グラウンドにおいて、協力団体及び協力者を対象とした「令和4年度航空機体験乗」を実施した。体験乗は第6飛行隊の協力を得て駐屯地広報班と合同で実施し、95名(内連隊枠31名)が参加した。参加者たちは当初、駐屯地体育館において受付及

び問診を済ませた後、第6飛行隊による安全教育を受けヘリコプターの飛行に関する認識を深めた。その後、グループに分かれてヘリに搭乗、駐屯地上空から天童市上空までの約10分間の空の旅を満喫した。またフライトまでの待機時間には、駐屯地防衛館及び厚生センターの見学、広報DVD視聴のほか、連隊広報紙「霞城」の紹介ブースにおいて、多くの方々に本紙をご覧いただき、自衛隊の活動に対する理解を深めていただいた。



記念撮影

# 「令和4年度第1回女性活躍推進委員会」を実施



服務指導編成と討議

10月18日(火)、連隊教場において「令和4年度第1回女性活躍推進委員会」を実施し、15名の女性隊員が参加した。委員会では、9月に新隊員後期教育を修了し中隊配置された女性隊員の紹介が行われたほか、連隊の取り組み(Lady Go!プロジェクト)の概要及び陸上自衛隊における女性自衛官の人事管理等について説明が行われ、全職種に女性が活躍できる基盤が整備されつつあることを確認した。引き続き、20連隊女性隊員服務指導編成における「アドバイザーWAC(服務指導にあたる陸曹)の配置について説明があり、アドバイザーを担当する陸曹は「女性隊員と各級指揮官とのつ



明るく活発に!

なぎ」という重要な役割について再度認識し、意識の向上を図った。その後、服務指導編成の班ごと討議を実施し、これまでの「Lady Go!プロジェクト」の成果や改善点等について意見を交換した。本委員会では、それぞれの「アドバイザーWAC」が中心となり、明るく活発な会となり、今後の女性隊員活躍のための資を得ることができた。

# 12月行事予定

- 2日(金)・転入者紹介行事  
・最先任上級曹長交代行事
- 2日(金)~6日(火)  
・第3回予備自衛官招集訓練
- 20日(火)・連隊銃剣道競技会
- 21日(水)・年末行事

# 定年退官者紹介

永年の勤務、お疲れ様でした。



・第3中隊  
・猪股 修司 曹長  
・11月1日付  
・川西町在住



・第4中隊  
・去渡 和貴 曹長  
・11月17日付  
・天童市在住



・重迫撃砲中隊  
・神原 美男 3尉  
・11月17日付  
・天童市在住

# 各種表彰

- 【車両無事故走行5万キロメートルによる功績】
  - 第4級賞詞
    - ・第3中隊 2曹 永沢 純哉
- 【連隊長褒章メダル】
  - (連隊長ドライバーとしての功績)
    - ・第2中隊 3曹 有路 圭佑
- 【東北方面隊創設62周年記念事業に係る方面総監表彰隊員】
  - 第5級賞詞
    - (職務遂行による功績)
      - ・重迫撃砲中隊 3曹 鈴木 大貴
    - 褒賞状
      - (警備小隊長としての功績)
        - ・本部管理中隊 2尉 長谷川裕司
        - (フラッグ隊における演技披露の功績)
          - ・重迫撃砲中隊 1士 福本さくら
  - 【小平学校システム教育部長より褒賞状】
    - (第77期初級陸曹特技課程「システム運用」において成績優秀)
      - ・本部管理中隊 2曹 菊池 彰也
  - 【第26回全自衛隊陸上競技会 男子5000m 第2位】
    - (記録14分27秒50)
      - ・第3中隊 3曹 斎藤 龍生
  - 【神町駐屯地業務隊長より褒賞状】
    - (駐屯地業務隊司令職務室広報班広報報曹として臨時勤務の功績)
      - ・第3中隊 3曹 菅野 統
  - 【令和4年度秋季演習場統一整備優秀隊員】
    - (第2施設団表彰)
      - ・第1中隊 3曹 海藤 寛和
      - ・重迫撃砲中隊 3曹 渡部 秀俊
    - (連隊表彰)
      - ・本部管理中隊 1士 大野 義郎
      - ・第2中隊 1士長 高橋 和樹
      - ・第3中隊 1士長 佐々木 勇信
      - ・第4中隊 1士長 金子 瑞希
  - 【10月警衛勤務優秀らっば手】
    - ・第3中隊 2曹 齊藤 雄一 (6日上番)

10月15日(土)、協同組合山形流通団地組合会館及び同駐屯地で行われた「2022山形流通団地まつり」において、自衛隊山形地方協力本部が実施する広報展に協力した。連隊からは、第3中隊の4名が参加し、装備品の展示(軽装甲機動車・高機動車)及び説明を行った。イベント当日は天候にも恵まれ、親子連れや、買い物にいられたお客様が多数訪れ、会場は賑わいを見せた。来場者は、普段あまり見る機会のない自衛隊車両に興味津々で、展示パネルの内容について隊員に質問するなど、交流し、高機動車に乗って隊員と記念写真を撮影するなど、イベント会場は和気あいあいとした雰囲気であった。連隊は本協力を通じ、自衛隊の活動に対する理解の促進と親近感の醸成、防衛基盤の拡充を図ることができた。



大人気の自衛隊ブース

# 「PCCOム報展」に協力

「我武者羅」  
安部 らら 2士

「全力笑顔」  
富樫 虹海 1士

「獅子奮迅」  
鈴木 音彩 2士

「勇気凛々」  
橋本 愛叶 1士

「向上無限」  
宮林 蘭 1士

「勇猛果敢」  
浅野 和奏 2士

「剛毅果斷」  
佐藤 実莉 1士

第2中隊  
第3中隊  
新配置隊員紹介  
Lady Go!